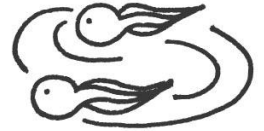




創立70周年 今年度もよろしくお祈いします

平成31年度が始まりました。お子様のご入学・ご進級、誠におめでとうございます。入学・進級した子供たちはそれぞれに、今年度ががんばりたいめあてをもち、やる気いっぱい登校してきていることと思います。



今年度は、幼稚園児4名と小学生47名の全校園児童51名でスタートしました。そして、教職員も新しく4名を迎え、新たな六甲山教育を実践していくこととなります。

新しくお迎えする職員の1人が3月の定例会でお知らせしました学校司書の志田 優子さんです。学校司書配置事業の目的は、まず1つ目として学校図書館の活性化等、子供の読書環境の推進を図ることにより児童の読書環境の整備をすること、そして2つ目が学校図書館を活用した学習を充実させ、確かな学力と人間性を育むことです。つまり、これまでの読書活動の拠点としての図書室の位置付けから、授業に役立つ資料の提供の場、また学びの場として情報活用能力を育成する場という機能を持たせるのが新しい学校図書館の特色であると言えます。

しかしそれらの目標を達成するにあたって、本校には十分な広さの図書室がないため、まずハード面として学校図書館のグランドデザインから着手しなければなりません。新しい図書室としての環境をどのように整えるのかという大きな課題解決に向けての方向性をしっかりイメージすることと並行して、選書や配置等のソフト面での充実を行っていくというスタートになります。週に2回程度の勤務になりますので、新体制での運用可能な整備完了状態までにはかなり時間を要することになることと思いますがご理解とご協力をお願いします。

また特別支援学級が設置されることになりました。教室は、主としてランチルームを使用します。しかし昨年度と同様、低学年の給食時にはランチルームとして、家庭科の実習等では家庭科室として使用します。教室数が足りないため、併用という形での運用になります。

さて昨年度に引き続き、本年度の本校の教育目標を「仲良く遊び 共に学び 進んで行動する子」としました。六甲山教育が大切にしている幼稚園から小学校6年生までの8年教育の中で、学びや遊びなど人とのかかわりを通して思いやりの気持ちを育み、そして予測困難な社会の変化に対して他者と協働しながら自ら可能性を切り開いていく素地を培ってまいりたいと思います。

最後になりますが、今年は1949年(昭和24年)4月15日、西六甲天主教会堂をお借りして神戸市立唐櫃小学校六甲山分教場を開校してから70年を迎えます。70周年をお祝いするにあたり、PTA会長様をはじめ保護者の皆様や同窓会長の北野様と相談しながら子供たちへの大きなプレゼントであるクライミング施設の体育館への設置もいよいよ間近となってきました。オリンピックイヤーを翌年に控えた今年、この六甲山からもオリンピック競技でもあるカーンやスポーツクライミングで生き生きと活動する様子を発信していくことができることを確信しています。

今年度も幼稚園、小学校の全職員で全園児・児童の教育活動に携わります。保護者、地域の皆様方、ご支援・ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。 森澤 克行